

大原情報ビジネス専門学校 情報提供資料

専門学校等における情報提供等への取組みに関するガイドラインに基づき、大原情報ビジネス専門学校の情報を以下のとおり提供致します。

1. 学校の概要、目標および計画

(1) 概要

【学園名称】 学校法人 大原学園 理事長 中川和久

【学校名称】 大原情報ビジネス専門学校 校長 高畑一郎

【所在地】 ① 学園本部 〒101-0065 東京都千代田区西神田1丁目2番10号 TEL 03-3292-6266
 ② 学校 〒170-0013 東京都豊島区東池袋1丁目20番17号 TEL 03-5952-1751

【創立】 1957年東京水道橋に大原簿記学校を開校し、1979年に学校法人大原学園を設立。

【設置校等】 グループ校総数 112校(2021年4月1日現在)

① 大原学園設置校 85校 教職員総数 1,798名

■北海道 4校	■北陸 8校
札幌 大原簿記情報専門学校札幌校	福井 大原簿記法律専門学校福井校
札幌 大原医療福祉専門学校	福井 福井情報ITクリエイター専門学校
札幌 大原法律公務員専門学校	福井 大原スポーツ医療保育福祉専門学校
函館 大原公務員・医療事務・語学専門学校函館校	福井 福井ホテルトラベル専門学校
■東北 4校	金沢 大原簿記法律観光専門学校金沢校
盛岡 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校盛岡校	金沢 金沢情報ITクリエイター専門学校
盛岡 大原スポーツ公務員専門学校盛岡校	金沢 金沢ウェディング・ビューティー専門学校
山形 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校山形校	金沢 大原医療福祉・製菓&スポーツ専門学校
山形 大原スポーツ公務員専門学校山形校	■関西 17校
■関東 30校	新大阪 大原簿記専門学校大阪校
水道橋 大原大学院大学(会計専門職大学院)	新大阪 大原法律公務員&スポーツ専門学校大阪校
水道橋 大原学園高等学校(通信制・通学型高校)	新大阪 大阪保育こども教育専門学校
府中 府中ひばり幼稚園(年少・年中・年長)	新大阪 大阪歯科衛生学院専門学校
船堀 大原日本語学院(日本語学校)	難波 大原簿記法律専門学校難波校
水道橋 大原簿記学校	難波 大阪情報ITクリエイター専門学校
水道橋 東京ホテル・トラベル学院専門学校	難波 大原スポーツ&メディカルヘルス専門学校難波校
水道橋 東京情報クリエイター工学院専門学校	難波 大原外語観光&ブライダルビューティー専門学校
水道橋 大原医療秘書福祉保育専門学校	梅田 大原簿記法律専門学校梅田校
水道橋 大原法律専門学校	梅田 大原医療福祉製菓専門学校梅田校
水道橋 東京アニメーター学院専門学校	神戸 大原簿記専門学校神戸校
池袋 大原情報ビジネス専門学校	京都 大原簿記ビジネス公務員専門学校京都校
立川 大原簿記公務員医療福祉保育専門学校立川校	京都 京都歯科衛生学院専門学校
立川 東京立川歯科衛生学院専門学校*	和歌山 大原簿記法律&美容製菓専門学校和歌山校
町田 大原簿記医療秘書公務員専門学校町田校	和歌山 大原情報医療保育専門学校和歌山校
横浜 大原簿記情報ビジネス専門学校横浜校	姫路 姫路情報ITクリエイター専門学校
横浜 大原医療秘書福祉保育専門学校横浜校	姫路 大原保育スポーツ医療専門学校姫路校

横 浜 大原法律公務員専門学校横浜校
 千 葉 大原簿記公務員専門学校千葉校
 千 葉 大原医療保育福祉専門学校千葉校
 津田沼 大原簿記公務員医療情報ビジネス専門学校津田沼校
 柏 大原簿記法律専門学校柏校
 大 宮 大原簿記情報ビジネス専門学校大宮校
 大 宮 大原医療秘書福祉専門学校大宮校
 大 宮 大原子ども専門学校
 大 宮 大原法律公務員専門学校大宮校
 水 戸 大原簿記情報公務員専門学校水戸校
 水 戸 大原医療ホテル観光専門学校水戸校
 宇都宮 大原簿記情報ビジネス医療専門学校宇都宮校
 宇都宮 大原スポーツ公務員専門学校宇都宮校
 高 崎 大原簿記情報ビジネス医療福祉保育専門学校
 高 崎 大原スポーツ公務員専門学校高崎校

■甲信越 6校

甲 府 大原簿記情報ビジネス医療福祉保育専門学校甲府校
 甲 府 大原スポーツ公務員専門学校甲府校
 長 野 大原簿記情報ビジネス医療専門学校
 長 野 大原スポーツ公務員専門学校
 松 本 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校松本校
 松 本 大原スポーツ公務員専門学校松本校

② 大原グループ関連校 27校

■東 北 3校

仙 台 仙台大原簿記情報公務員専門学校
 仙 台 仙台大原公務員ゼミナール
 仙 台 仙台大原ライセンススクール

■関 東 3校

水道橋 大原予備校
 新 宿 資格の大原 新宿校
 日 吉 資格の大原 日吉校

■甲信越 2校

新 潟 大原簿記公務員専門学校新潟校
 新 潟 大原情報医療専門学校新潟校

■北 陸 1校

富 山 富山大原簿記公務員医療専門学校

■中 国 4校

岡 山 大原ビジネス公務員専門学校岡山校
 岡 山 岡山情報ITクリエイター専門学校
 広 島 大原ビジネス公務員専門学校広島校
 広 島 広島情報ITクリエイター専門学校

■九 州 12校

福 岡 大原簿記ビジネス専門学校福岡校
 福 岡 大原スポーツ公務員専門学校福岡校
 福 岡 大原保育医療福祉専門学校福岡校
 福 岡 福岡情報ITクリエイター専門学校*
 小 倉 大原簿記公務員専門学校小倉校
 小 倉 大原医療福祉製菓専門学校小倉校
 八 幡 専門学校大原自動車工科大学校
 大 分 大原簿記公務員専門学校大分校
 大 分 大原医療介護福祉専門学校大分校
 大 分 大原自動車工科専門学校大分校
 熊 本 大原簿記情報専門学校熊本校
 熊 本 大原スポーツ公務員専門学校熊本校
 熊 本 大原保育医療福祉専門学校熊本校

* 2022年4月開校予定 認可申請中

■東 海 15校

静 岡 大原簿記情報医療専門学校静岡校
 静 岡 大原法律公務員専門学校静岡校
 静 岡 大原トラベル・ホテル・ブライダル専門学校静岡校
 浜 松 大原簿記情報医療専門学校浜松校
 浜 松 大原法律公務員専門学校浜松校
 浜 松 大原トラベル・ホテル・ブライダル専門学校浜松校
 沼 津 大原公務員医療観光専門学校沼津校
 沼 津 大原介護福祉専門学校沼津校
 名古屋 大原簿記情報医療専門学校
 名古屋 大原法律公務員専門学校
 名古屋 大原トラベル・ホテル・ブライダル専門学校
 岐 阜 大原簿記医療観光専門学校岐阜校
 岐 阜 大原法律公務員専門学校岐阜校
 津 大原簿記医療観光専門学校津校
 津 大原法律公務員専門学校津校

■四 国 1校

松 山 大原簿記公務員専門学校愛媛校

■九州・沖縄 2校

宮 崎 大原簿記公務員専門学校宮崎校
 那 覇 沖縄大原簿記公務員専門学校

③ 大原グループ研修所 3ヶ所

川 崎 大原学園登戸研修所・登戸ランド
 菅 平 大原菅平ビガークラブ
 富士宮 大原富士宮ビガークラブ

(2) 教育方針「専門課程(高卒・短大卒・四大卒対象)」

■ 建学の精神

『感奮興起』感動は感謝を育み奮闘は成功の第一歩、興味は才能を開花させ起動で人は自立する。

■ 目的

『簿記、税務、情報処理、法律、行政、医療、保育、福祉、スポーツ、製菓、美容、歯科衛生、自動車整備並びにこれらのビジネス等に関わる教育及び人格の陶冶を行い、有為な産業人を育成する』ことを目的としています。

■ 教育ストーリー

大原学園では、入学から卒業までの全期間をもって完結する1つのストーリーと考え、教育プログラムを三段階(四期)に分けて構成しております。

★ 第一段階『成功体験期』

初めて専門教育を受ける学生が、卒業までの学習を続けられる自信をつける期間であり、各コースでの短期目標を達成することで「やればできる」という成功体験を、身をもって知り、次のステップに向けてのモチベーションを高める期間となります。

★ 第二段階前期『専門学習期』

成功体験期で学習内容を絞り込んだ学習から、資格難易度の高度化、学習科目の多科目化、より実践に近い技術の習得等、コースの特色に合わせた本格的な学習を通して、高度な知識の定着と技術の習得を目的とする期間となります。

★ 第二段階後期『実践期』

専門学習期までに身につけた高度な知識や技術を実践に結びつける期間であり、最新実務の知識や技術を学び、実践的な学習や演習、校外実習、インターンシップ等を通じて、目標としている就職先で必要となる実践力を身につける期間となります。

★ 第三段階『入社準備（PCP）期』

専門性の総まとめを行い、即戦力として活躍できるように最終仕上げを行う期間であり、これにより高い実践力に磨き上げて、入社後にスムーズなスタートを切れるよう教育を行う期間となります。

(3) 沿革

1957(昭和 32 年)	各種学校・大原簿記学校を創立	2007(平成 19 年)	医療秘書福祉保育横浜校
1976(昭和 51 年)	専修学校・大原簿記学校に組織変更		福井校
1979(昭和 54 年)	準学校法人・大原学園に組織変更	2009(平成 21 年)	大原学園高等学校
1981(昭和 56 年)	大阪校を開校(以下「開校」を略する)		千葉校
1982(昭和 57 年)	学校法人・大原学園に組織変更		長野校(菅平校移転)
	府中ひばり幼稚園を開園		大阪歯科衛生学院
1985(昭和 60 年)	横浜校		スポーツ&メディカルヘルス難波校
1987(昭和 62 年)	札幌校		京都歯科衛生学院
1989(平成元年)	池袋校		和歌山校
1990(平成 2 年)	菅平校(スポーツ公務員長野校)		医療福祉製菓小倉校
	福岡校	2010(平成 22 年)	函館校
1991(平成 3 年)	津田沼校		外語観光&ブライダルビューティー難波校
	大宮校	2011(平成 23 年)	高崎校

1995(平成 7 年)	法律東京校		金沢校
1996(平成 8 年)	柏校	2012(平成 24 年)	宇都宮校
1997(平成 9 年)	町田校	2013(平成 25 年)	水戸校
	法律公務員大宮校		八幡校
1998(平成 10 年)	法律公務員&スポーツ大阪校	2014(平成 26 年)	医療福祉・製菓&スポーツ金沢校
1999(平成 11 年)	医療福祉札幌校		情報医療保育和歌山校
	法律公務員横浜校		大分校
2001(平成 13 年)	大阪保育こども教育校	2015(平成 27 年)	盛岡校
	神戸校		松本校
2002(平成 14 年)	法律公務員札幌校	2016(平成 28 年)	姫路校
	医療秘書福祉保育東京校		甲府校
	京都校	2017(平成 29 年)	熊本校
	スポーツ公務員福岡校		山形校
	簿記公務員小倉校		東京ホテル・トラベル校
2003(平成 15 年)	大原日本語学院		東京アニメ校
	簿記法律難波校	2019(平成 31 年)	東京情報校
	情報デザインアート難波校		自動車大分校
2004(平成 16 年)	梅田校	2020(令和 2 年)	岡山校
2005(平成 17 年)	立川校	2021(令和 3 年)	広島校
2006(平成 18 年)	大原大学院大学を開学		
	医療秘書福祉大宮校		
	保育医療福祉福岡校		

2. 各学科の教育

(1) 入学定員

学科名	入学定員	総定員
情報ビジネス学科	60 名	60 名
情報処理科	85 名	170 名
OA ビジネス学科	85 名	170 名
合計	230 名	400 名

(2) 受入方針

■入学資格

本校の入学資格は、次のとおりとする。

- ① 高等学校またはこれに準ずる学校を卒業した者。
- ② 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- ③ 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
- ④ 文部科学大臣の指定した者。
- ⑤ 大学資格検定規程（昭和 26 年文部省令第 13 号）により、文部科学大臣の行う大学入学資格

検定に合格した者。

- ⑥ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）により、文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者。
- ⑦ 修業年限が 3 年の専修学校の高等課程を修了した者。
- ⑧ 学校教育法第 90 条第 2 項の規程により、大学に入学した者であって、専修学校において、高等学校を卒業した者に準ずる学力があると認められた者。
- ⑨ その他専修学校において、高等学校を卒業した者に準ずる学力があると認められた者。

■入学時期

本校の入学時期は、毎年 4 月とする。

■入学手続き・許可

本校の入学手続きは、次のとおりとする。

- ① 本校に入学しようとする者は、本校の定める入学願書、その他の書類に必要事項を記載し、第 22 条に定める入学検定料を添えて指定期日までに出席しなければならない。
- ② 前号の手続きを終了した者に対して書類審査又は必要に応じて試験を行い、入学者を決定する。
- ③ 本校に入学を許可された者は、入学許可の日から 10 日以内に第 22 条に定める入学金を添え手続きをとらなければならない。

(3) 卒業

本校に在学し、所定の授業時間数以上履修し、かつ、その該当する授業科目について合格に達して卒業資格を得た者には、卒業証書を授与する。

(4) 称号の授与

下記学科を卒業した者は、専門士（商業実務専門課程）の称号を授与する。

- ① 情報処理科
- ② OA ビジネス学科

(5) 目標とする国家試験、検定試験等

- ① ビジネス系試験：日商簿記検定、MOS など
- ② 情報系試験：基本情報技術者試験など

(6) 主たる国家試験、検定試験等の合格実績（2020 年度学園実績）

- ① 会計系試験：日商簿記検定 1 級 100 名、日商簿記検定 2 級 582 名
全経簿記上級検定 92 名
税理士試験 17 名、公認会計士試験論文式 54 名
- ② ビジネス系試験：リテールマーケティング(販売士)3 級 297 名
MOS 3,603 名（延べ）
- ③ 情報 IT 系試験：応用情報技術者 3 名、基本情報技術者 150 名
IT パスポート 168 名
- ④ 医療事務系試験：診療報酬請求事務能力認定試験（医科） 241 名
医療秘書実務検定 1 級 1,223 名、医療秘書実務検定 2 級 1,092 名
医療請求事務検定 1 級 1,238 名、医療請求事務検定 2 級 1,215 名

(7) 卒業生の進路（2021年3月卒業生学園実績）

- ① 全国専門課程就職率 99.1%（就職希望者 5,606 名中 5,556 名）
- ② 首都圏専門課程就職率 99.0%（就職希望者 2,735 名中 2,710 名）
- ③ 大原情報ビジネス専門学校 就職 92.3%（就職希望者 210 名中 194 名）
- ④ 主な就職先

滋澤倉庫、東京電力ホールディングス、伊藤忠アーバンコミュニティ、中野冷機、ヤマザキ物流、富士ソフト、システナ、ヨドバシカメラ、日本梱包運輸倉庫、千代田電子機器、なとり、マミーマート、バイク王&カンパニー、旭情報サービス、順天堂、慈誠会、慶應義塾大学病院、東京消防庁、埼玉県行政事務、千葉県行政事務、埼玉県警察官 等

3. 教職員

(1) 教職員数

本校に次の教職員を置く。

校長 1 名、教員 13 名以上、講師 5 名以上、助手 1 名以上、事務職員 4 名以上 学校医 1 名以上

(2) 教職員の専門性

- ① 保有資格：日商簿記 1 級、日商簿記 2 級または基本情報技術者試験と同等以上の資格を有する。
- ② 教員研修：企業等と連携し以下の教員研修を実施して、教員の専門性を維持向上させている。
 - (ア) 専門知識：マーケティング、プログラミング、会計知識 等
 - (イ) 指導力：講義力研修、指導力研修

4. キャリア教育・実践的職業教育

(1) キャリア教育

大原学園では、学生一人ひとりのキャリアプランに沿った就職の実現をテーマに、就職後に即戦力として活躍するためのキャリア教育を入学時のカリキュラムに取り入れ実践しています。主なものは以下のとおりです。

- ① 入学時：就職ガイダンス（将来の目標確認）
- ② 1 年生 4 月～7 月：就職の心構え、自己分析、SPIP-3 対策テスト（MSR-P I・II）
- ③ 1 年生 8 月～12 月：自己分析、自己 PR 作成、面接練習、業界研修・企業研究
- ④ 1 年生 1 月～3 月：学内企業セミナー、業界研修・企業研究
- ⑤ 2 年生 4 月～8 月：学生個人の特性を考慮した就職求人紹介
- ⑥ 2 年生 9 月～3 月：入社準備教育

(2) 実習・実技等

大原学園では実習、実技に注力し、実践的な教育カリキュラム編成を行なっています。様々な実習実技がありますが特に以下の実習では、カリキュラム編成、実習運営、成績評価について、企業と連携した実践的な講義内容となっています。

授業科目	対象	年次	連携企業
マーケティング概論	情報ビジネス学科	1 年次	イオンリテール株式会社 など
	情報処理科	2 年次	
	OA ビジネス学科	2 年次	
経理事務総合	情報処理科	2 年次	山口一雄税理士事務所など
	OA ビジネス学科	2 年次	

(3) 就職支援等

大原学園では学生の就職活動が円滑に進むように、多くの企業と連携して学内イベント等を開催しています。また、学生が不安なく就職活動に臨めるように、担任が準備から実際の活動まで様々なサポートを行います。

企業等と連携した支援	担任による就職支援
スーツセミナー	自己分析面談、自己PR作成支援
業界研究セミナー	求人紹介
学内採用説明会・採用試験	志望企業研究支援

5. 様々な教育活動、教育環境

大原学園では資格取得教育のみならず、多彩な学校行事や課外活動を通じて学生のコミュニケーション能力、企画力、実行力等の社会適応能力の育成に注力しています。

(1) 学校行事

4月・・・入学式、オリエンテーション（1年生対象）

5月～11月・・・フレッシュマン研修（1年生対象）

10月・・・スポーツフェスティバル

11月・・・AOC C電卓競技大会、大原学園首都圏対抗軟式野球大会

12月・・・海外研修

2月・・・スキー&スノボツアー

3月・・・卒業式、卒業記念パーティー（卒業生対象）

(2) 課外活動

① クラブ活動

野球部・・・専門学校野球大会出場、大原首都圏軟式野球選手権大会出場

サッカー部・・・専門学校サッカー大会出場

バスケットボール部・・・専門学校バスケットボール大会出場

② 地域貢献

各種ボランティア活動

6. 学生の生活支援

大原学園では学生一人ひとりが充実した学生生活を送れるように様々なサポートを行なっています。

(1) 完全担任制

完全担任制により出席管理、生活指導、進路指導を行っており、個人面談の機会を多く設け学校生活における様々な悩みを担任と共に解消していく環境を整えております。また、定期的なアンケートを実施して充実感、不安感等の把握にも務めています。

(2) 就職教育

学生一人ひとりのキャリアプランに沿った就職の実現をテーマにして担任は学生の特性を引き出すための個人面談を継続的に実施します。その上で、求人紹介は担任が責任を持って行い、就職内定先とのミスマッチを最低限に抑えられるように取り組んでいます。

7. 学生納付金・修学支援

(1) 学生納付金

入学金：200,000円 (入学手続き時に納入)		(単位：円)			
	授業料	教材費	維持費	実習費	備考
情報ビジネス学科	680,000	80,000	120,000	140,000	—
情報処理学科2年制	1,360,000	160,000	240,000	280,000～ 560,000	実習費は選択 システムにより 異なる。
OAビジネス学科2年制	1,360,000	160,000	240,000	180,000～ 600,000	

※ 上記学費以外に、資格試験の受験料（試験ごとに1,000円～30,000円程度）、電卓検定対策用教材（5,000円程度）、学外研修費（25,000円程度）、就職関連諸費〈外部適性検査〉（5,000円程度）、卒業諸費（30,000円程度）は、その都度実費をご負担頂きます。

(2) 奨学金、授業減免等

① 試験による特別奨学生制度

大原学園の専門学校への入学をご希望の方を対象に「試験による特別奨学生制度」を実施しています。この制度は、大原独自の特別奨学生試験の結果に応じて入学金・授業料の全額または一部を免除するものです。詳しいご紹介についてはHPで公開しております。

<https://www.o-hara.ac.jp/senmon/dokujishien/>

② 資格・クラブ活動による特別奨学生制度

大原学園の専門学校への入学をご希望の方を対象に「資格・クラブ活動による特別奨学生制度」を実施しています。この制度は、現在取得している資格や成績によって一定のランクに認定し、そのランクに応じて入学金・授業料の全額または一部を免除するものです。詳しいご紹介についてはHPで公開しております。

<https://www.o-hara.ac.jp/senmon/tuition-support/shikaku/>

③ 留学生を対象とした学費減免制度

高い目的意識を持って大原学園で学ぼうとする留学生を応援する制度です。一定の条件を満たした方は推薦制度を利用して学費の減免が受けられます。詳細は、03-5952-1751までお問い合わせ下さい。

④ その他

国の教育ローン、日本学生支援機構の奨学金等の公共機関等の制度のご紹介も行っています。詳細は、03-5952-1751までお問い合わせ下さい。

8. 学校の財務

HPで公開しております。

<https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/>

9. 学校評価

HPで公開しております。

<https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/>

10. 国際連携の状況

(1) 留学生の受入

① 入学手続き(資格・選考)について

- (ア) 日本語能力試験 N2 レベルが出願資格になります。また、日本語での講義についていけるかどうかを確認するための面接試験を行います。
- (イ) 一定の条件を満たす方は留学生推薦制度による学費減免を利用することが出来ます。

② 入学後の生活について

- (ア) 日本での就職を目指して、日本語補講や各種資格取得を目指します。全ての学習内容について、担任の先生がサポートを行います。日本語能力試験については全員が N1 レベルに合格できるように補講体制を整えています。
- (イ) 様々な学校行事を通じて、日本人学生との交流が出来ます。また、日本文化に触れてもらうための課外授業や町内行事への参加も行います。

③ 卒業後の進路について

日本企業への就職だけでなく、大学、大学院への進学者もいます。

【学校情報の提供に関するお問い合わせ先】

大原学園では、本学園の情報提供指針に基づいて情報を公開しております。

<問い合わせ先>

学校法人大原学園 大原情報ビジネス専門学校

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1丁目20番17号 TEL 03-5952-1751